

堤地区自治協だより

10月号



正岡子規

秋の空
露をためたる
青さかな



8月22日(火) 平和を語る集い

【人尊協】

「福岡大空襲の記録」を見て



【1945年6月20日付 西日本新聞】

昭和20年6月19日深夜、米軍により福岡の市街地を標的に大量の焼夷弾が投下されました。約2時間の空襲で博多や天神を中心に福岡市の3分の1が罹災し、1,000人以上の犠牲者を出しました。特に被害が大きかった箕子地区の証言を収録した記録映像を視聴し、平和の大切さ、命の尊さについて語り合いました。

人尊協で平和学習は初めての取り組みでしたが、35名の参加があり関心の高さを嬉しく思いました。

- ・福岡の歴史として伝えていくべき大切な記録だと思います。
- ・今は特に平和について真剣に考えねばならない時世だと思うので、このような催しはもっとあった方がよい。
- ・未来に平和を残すのが我々の責務だと思う。

アンケートから



【感想を語り合った】

自転車ヘルメット着用促進 購入者にクオカード

【交通安全部】

改正道路交通法施行で、令和5年4月1日より自転車に乗るすべての人にヘルメット着用が努力義務となっています。

自転車死亡事故の約7割が頭部に致命傷を負っており、着用していない場合の致死率は、着用している場合と比較して2,3倍も高くなっています。

自転車利用時にはヘルメットを着用し、頭部を守りましょう。



問い合わせ

交通安全部

〈実施要領〉

対象商品： 令和5年4月1日以降に購入された自転車用ヘルメット

対象者： 堤地区自治協議会の自治会員

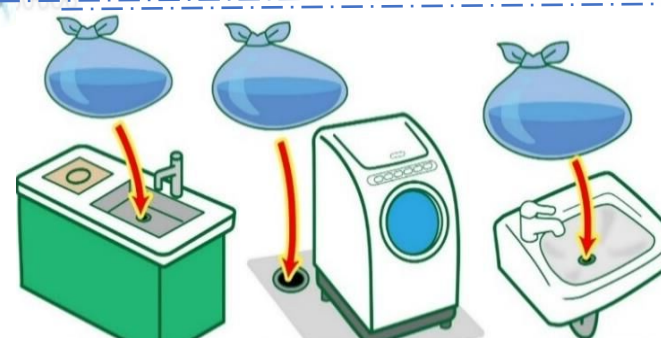
申請方法： ①購入時の領収書を公民館へ持参
②専用封筒に 住所、氏名、連絡先記入
③領収書同封し、交通安全部ボックスへ。

対象期間： 令和5年10月1日～令和5年12月31日

内容確認しクオカード進呈。お一人1枚(1,000円)

水のうで下水の逆流を防ぎましょう

【防災防犯部】



ゴミ袋で水のうを作る

- ① 45リットル程度の袋を2枚重ねる。
- ② そこに半分ぐらい水を入れ、重さを20キロ以上に。
- ③ 最後に空気を抜いて、口を結んで完成。

トイレや風呂場、洗濯機の配水口、洗面台、キッチンのシンクなどに水のうを乗せると逆流を防ぐ効果があります。玄関からの浸水防止にも役立ちます。

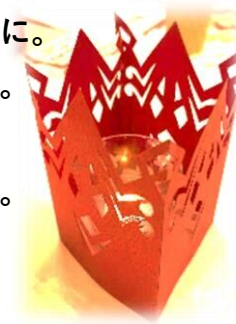
7月29日(土)

【男女共同参画部】

4年ぶり ゆったり楽しめたサマーコンサート

参加者を57名に絞った余裕ある空間、工夫を凝らした、会場作りでした。

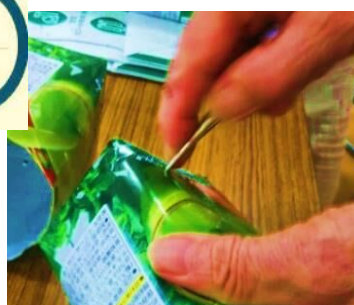
折しも雷鳴とどろく中、始まったコンサート。スポットライトで照らされたステージは別世界に。佐伯洋子さんの澄んだソプラノが響き渡ります。夏にちなんだ曲から昭和のポップスを交え終わりにはカンツォーネへと盛り上がりました。卓上のキャンドルも趣を添えていました。



7月27日(木) エコ学習 ペットボトル・紙容器を生かそう

【環境部】

リサイクルが進んでいるペットボトルや紙パックですが、捨てる前にもう一度楽しもうと工夫しました。ジュース等の紙パックは耐久性があり、プランターの役割をします。ハーブや観葉植物の寄せ植えを作ってみました。



【水受けをセットして】

